

# みなみあいづ 議会だより

臨時号

令和8年1月9日

## 議員の定数と報酬を 検討しています

南会津町議会では令和9年5月の議員改選に向けて、議員定数と議員報酬を検討するため、令和7年6月に「議員定数と議員報酬に関する特別委員会」を設置しました。

令和7年12月までに10回の会議を開催し、調査・検討を行い、9月には議員全員へのアンケート調査を行いました。

議員アンケートの結果を基に、12月12日の議会本会議において中間報告を行い、町民の皆さんにも中間報告の説明を行うとともに、広くご意見やご提案をいただくこととしました。

### 町民説明会を開催

皆さんからの意見や提案をお待ちしています

日 時	場 所
令和8年1月20日（火）午後6時から	御蔵入交流館 多目的ホール
令和8年1月21日（水）午後6時から	館岩会館2階 第1・2会議室
令和8年1月22日（木）午後6時から	伊南会館3階 大集会室
令和8年1月23日（金）午後6時から	南郷総合センター3階 大会議室
令和8年1月24日（土）午前10時から	伊南会館3階 大集会室
令和8年1月24日（土）午後3時から	御蔵入交流館 多目的ホール

※いずれの日程も説明内容は同じです。



## 中間報告の主な内容

### 議員定数

令和元年5月から議員定数を16名としましたが、令和元年5月以降も人口減少は著しく、これに対応した議員定数のあり方を考える必要があります。「議員は人口1,000人に1人」という指標もあり、これを参考にしつつ、本町における議会の役割を果たすために必要な議員定数を考えていきます。

### 議員報酬

議員報酬は、生活給ではないとの見方もありますが、地方議会議員という職の現状の議員報酬を考えた場合、昨今の社会情勢を踏まえても選択されない立ち位置になっています。つまり、現状を変えないという事は、若者が立候補できない状況を作り出していると言えます。

### 町民の理解

町民の理解なしに議員定数と議員報酬を見直すことはできないと考えています。町民からは立候補者の多様性を求める声が多く聞かれます。特に若い世代に寄せられる期待は大きいものがあります。今後の地方自治体の行く末を考えると、若年世代が立候補できるための環境を整えることが今の議会の使命でもあります。

過去の特別委員会では、町民アンケートや町民説明会等を実施し、町民の意見を調査してきました。今回も町民の意見を聞く機会を設ける必要があると考えています。

町民の意見を踏まえて協議をした上で、最終的な委員会の考え方として提示していきたいと思います。

中間報告の詳しい内容  
(議会ホームページ)



議員アンケートの結果  
(議会ホームページ)



### 特別委員会委員

委員長 渡部訓正 副委員長 渡部裕太  
委員 星 和孝 委員 森 秀一

委員 酒井幸司 委員 湯田剛正  
委員 楠 正次

【発行】福島県南会津町議会 【編集】議員定数と議員報酬に関する特別委員会 【印刷】馬場印刷所

〒967-0004 福島県南会津郡南会津町田島字後原甲 3531-1 TEL: 0241-62-6310 FAX: 0241-62-1288

【ホームページ】<https://www.town.minamiaizu.lg.jp/official/choseijoho/minamiaizumachigikai/>